



与謝野町

YOSANO GIKAI

議会だより



災害から住民を守るため
日々奮闘中
～町長査閲～

主な記事

- 補正予算の審議 2～5
- その他の案件 6～7
- 5月臨時会 8～9
 - 介護施設の財産取得が否決
- 意見書・陳情書 8

- 委員会の活動報告 10
 - 研修視察
- 一般質問 11～19
 - 16人が質問
- 子どもページ 20
 - 岩屋小学校 ● 山田小学校

6月補正予算

一般会計・累計総額
約103億円に

●一般会計一号補正 2,059万円の追加→総額103億2,859万円に

6月補正予算額

【単位：万円】

補正予算名	補正額	累計総額	
一般会計1号	2,059	103億2,859	
特別会計	簡易水道1号	▲500	9億0,156
	介護保険1号	0	19億1,187
	国民健康保険1号 (直診)	290	8,031
	老人保健1号	専決5,407	22億7,376
	老人保健2号	52	22億7,428
	宅地造成1号	0	1億5,501

繰越明許(18年度から19年度に)

【単位：万円】

一般会計事業	24件	3億2,815
介護保険	1件	389

6月定例議会のようす

5月28日に、介護予防施設のための「財産取得」議案の5月臨時議会が開かれ、賛成少数で否決されました。

6月定例議会は、5月28日の議運で提出議案や会期(16日間)などが協議され、6月7日から開会しました。

町長提出の議案は補正予算7件と人事案件4件、条例案件4件、契約案件2件が原案どおり可決されました。(報告事項繰越明許2件)

また議員提出の意見書1件も可決しました。今議会の発言は、延べ32人でした。

一般質問は16人が壇上にたち、まちづくりなどで理事者に見解を質しました。

KYT3ch(加悦有線テレビ)の議会放映は、5月臨時議会から、基本的にすべての録画放映されることになりました。またインターネットでの生中継もされました。

一般会計第1号補正予算

今回の補正予算審議は延べ13人の議員が、分野にわたる質疑を行い、熱心な論議の結果、全員賛成で可決されました。

〔主な事業〕

(単位/万円)

有線テレビケーブル	二四一	質疑	伊藤、小林、上山、廣野、浪江、勢籬、谷口、多田、家城、井田、今田、野村、赤松
移転工事等	二四一		
障害者採用	三六七		
石川診療所屋根修繕工事	二九〇		
			(全員賛成)

学校耐震改修工事設計委託

三五〇

公民館便所改修工事

一一〇

給食センター施設整備工事

二九〇

公民館のトイレ

洋式に改修を

小林庸夫議員

質問

高齢化時代に入り各公民館に1基くらい洋式トイレ希望の声を聞くが設置目標をもって順次改修を願いたい。

このたびの岩屋地区公民館のトイレ改修についてはどういった改修がされるのか。

教育次長 現在のスペースで男女の仕切りを設け配置かえをするのが目的。女性用のなかに洋式を1基設ける計画である。



こんなトイレ いいなあ～

現在の合併債の

発行累計額は

伊藤 幸男 議員

質問 合併特例債の累計はいくらになるか。

企画財政課長 枠は11億円、うち10億円。

公民館改修基準は

質問 地区公民館改修は、どういう基準か。

教育次長 百万円規模の改修は町で全額助成する。

厳しい活動基準では

質問 公民館活動の基準が厳しいのでは。

教育次長 人数の基準はない。

農文伝承センターは

質問 今度、学童保育に使う農村文化伝承センターの位置づけは？

教育次長 学童保育の場所がなく、一年限りの貸与に。同施設はハニワ資料の保存などを検討中だ。



親も子どもも安心の学童保育

双方向CATVと

ごみ焼却は

上山 光正 議員

質問 情報の平等化、介護サービス、窓口業務の活用企画化とゴミ焼却

「溶融炉」この二つの現状課題は、町長の政治判断の時期と思うが。

町長 補正予算の質疑の中、議題外で一般質問に類し回答は控える。

知遊館の映画上映会は

質問 子どもの映画鑑賞普及事業の内容は。

教育推進課長 文化庁事業で無声映画「まぶたの

母」活動弁士と5人のフル楽団で公演を行う。

日程は8月25日(土) 知遊館で上映の予定。

障害者雇用の狙いは

質問 障害者自立支援法等による、福祉と雇用政策の連携、支援策が清掃

作業員の雇用促進につながったか。

総務課長 本町は法定雇用率2・2%より低く、今回4名の雇用で2・94%に雇用率が上がる。

保護者の願う保育は

質問 学童保育と全児童

放課後事業の内容は。

福祉課長 学童保育は家庭で保育が出来ない事が条件。全児童事業は、放課後も児童が健全な生活を送れる事をめざす。

館長の空席と運営は

質問 図書館条例は平成18年3月1日施行。

平成19年6月補正で図書館長の賃金を計上。

この間、条例に反し館長不在及び図書館協議会の構成が遅れた理由は。

教育長 当初予算に計上できず、現在図書館長は空席、事務の遅滞で早急に取り組みたい。

インターネット

安く速く

浪江 郁雄 議員



業を進めている。スタジ

オでの測定だが、旧来で3から4メガ、今回のケイ・オプティコムだと10メガ。利用状況により、速度が落ちる事例があるが、効果は期待できる。

質問 全国物価統計調査が補正予算に。事前に決まっていないのか。

総務課長 統計調査は毎年のもので、周期ごとに行うものがあるが、全市町村ではない。今回、全国物価統計調査が当町に

岩滝幼稚園の改修は

質問 便所改造工事の内容は。

教育推進課長 汚物洗い場を新設した。

質問 岩滝幼稚園のホールで雨漏りすると伺った。災害時の避難場所でもある。早急に修繕を。

教育推進課長 雨漏りの現状を把握し、早急に対処する。



子どもも施設も元気が一番！

**町歌を英語で
歌うことがあるのか**
谷口 忠弘 議員

質問 今般町歌のCDを
作成され希望者に三〇〇
円で販売される。この町
歌の中に英語版があるよ
うだが、町が依頼して作
ったのか。

総務課長 当町はアペリ
スイスと交流があり、
国際交流という観点から
依頼し、作ってもらった。
質問 正式行事で英語で
歌うことがあるのか。
総務課長 それはない。

加悦双峰公園について
多田 正成 議員

質問 今回の補正は修繕
費から委託料に予算が移
行しているが、双峰に赤
石岳に登るモノレーター
が有り、そこをゆつくり
登ると普段里では目にし
ない植物木々が、山全体
に珍しい植物があるので
は。
商工観光課長 補正予算
の移行は赤石岳に登る道



の草刈りをするため。ま
た、植物木々については
調査をしていないが珍し
い植物の宝庫と聞してい
る。

質問 モノレーターは小
さい子供さんには少し危
険を感じる。安全策が必
要。そうすれば魅力の一
つ、植物木々は教材にな
りもつと価値観が生かせ
ないか。八月三日には国
定公園に指定されると聞
いている。これを機に総
合的な魅力ある公園に!!
同課長 次年度に生かせ
る様に努力する。



地域の良さを知る事業に！
— サマーキャンプ —

**子ども達が
良い所を知る事業に
参加人数は**
家城 功 議員

質問 子ども自然体験事
業の内容と目的、参加対
象、参加人数は。
教育推進課長 サマー
キャンプを実施する。自
然にふれたり、遊びを通
し様々な体験をし、個々
の限界にチャレンジする
ことで人間性を鍛える。

町内の5、6年生対象で
60名を予定している。
質問 行程は。
教育長 2泊3日で町内
から伊根・京丹後・福知
山へ自転車で移動し、ダ
イビングや溪流下り等を

予定している。

質問 町外に出る事も結
構だが、町内には山も川
も自然には大変恵まれて
いる。合併し町が大きく
なり、我が町の良い所は
非常に多くある。この事
業を通して、町の子ども
達に知ってもらう様なこ
とも必要だと思う。今後
は、総合的な目的をもつ
て事業を組まれることが
望まれるが。

教育長 今の時点では、
教育委員会の取組と地域
の取り組みは異なるもの
と考えているが、そう
いった事も今後の検討に
は取り入れたい。

**各地区の遊具、安全か、
管理責任は**
井田 義之 議員

質問 与謝の児童遊園地
でブランコが破損、子供
が落下したと聞く。町内
の遊具も老朽化している。
建設経過は別にして、事
故の補償、管理の現状は。

福祉課長 町内46ヶ所あ
り、日常の草取り等は地
元で、修繕・撤去は町で
しており、一応総合補償
保険が使えるが、責任の
所在は明確でない。

公民館建設議会協議は

質問 議会では何も聞い

てないが、町有公民館の
地元負担等、区長会で決
定するのか。

総務課長 過日代表区長
会に原案を提示したが、
資料不足で7月2日再度
提案し、その後全区長会
で協議していただく。

点検・清掃で長持ちを

質問 時々公用車に乗せ
ていただくが、車内清掃
の出来ない車両がある。
公用車43台の管理状況は。
総務課長 各庁舎に運転
管理者、また各課長が管
理し日報も提出している
が、今一度点検、清掃等
徹底する。



公用車も町の財産。点検清掃を

教職員の増員を
野村生八議員

質問 課題を持った子どもが増えている。国は特別支援教育という新しい体制で学校運営をはじめたが、それに必要な予算を確保してこなかった。今年から不十分ではあった。必要な教育を進めるために、職員の増員が必要では。

教育長 今回岩滝小学校に1人増やす。今後も増員が必要な学校はある。

専任の図書館館長配置

質問 今まで、知遊館と兼任であった図書館館長を専任で配置することで、図書館運営が充実されると期待している。

教育長 合併前と同じ運営でなく、新しい町として、町民にどうサービスを広げるかを考えずすめていけると思う。

簡易水道特別会計
補正予算(第1号)

質疑 井田

(全員賛成)

整備計画の変更、
今後の予定は
井田 義之議員

質問 今年度計画の温江、加悦の水源掘削の減額は、

水道課長 今回加悦・温江水道を各1千万円減額し、三河内水道を1千2百万円増額した。三河内水道の掘削を繰り上げ完了させ、すべて地下水に
加悦・温江は試掘のみとし、来年度以降とする。

介護保険特別会計
補正予算(第1号)

質疑 上山

(全員賛成)



館長専任で図書館の充実を

国民健康保険特別会計
補正予算(第1号)

質疑 上山

(全員賛成)

老人保健特別会計
補正予算(第2号)

質疑 なし

(全員賛成)

専決処分

宅地造成事業特別会計
補正予算(第1号)

質疑 井田・赤松

(全員賛成)

老人保健特別会計
補正予算(第1号)

質疑 なし

(全員賛成)

報告事項

一般会計繰越明許
費繰越計算書

質疑 赤松・井田

(全員賛成)

介護保険特別会計繰
越明許費繰越計算書

質疑 なし

(全員賛成)



梅雨の合間。映えるあじさい



訓練中の消防団

その他の審議案件

消防団員等公務

災害補償条例の一部

改正について

非常勤消防団員等にかかる損害補償の基準を定める政令の一部を改正、改正後の公務災害補償条例の規定は、平成19年4月1日から適用する。

(全員賛成)

岩滝

母と子どものセンター

条例の一部改正

指定管理者制度の創設により、母と子どものセンターの管理運営を指定管理者に行わせるため、所要の改正を行う。

質疑 赤松

(全員賛成)

人事案件

人権擁護委員候補者の

推薦について

「人権擁護委員」山本元英氏の任期満了に伴い、後任の候補者として次者を推薦したいので、議会の意見を求める。

字加悦1135番地

和田 洋一

昭和22年4月21日生

(全員賛成)

固定資産評価

審査委員会委員の

選任について

「固定資産評価審査委員」青木一義氏の任期が平成19年6月30日に満了することにより、後任の委員として次の者を選任するとともに、新たに3名を選任したいから、議会の同意を求める。

(後任)

字加悦1135番地

和田 洋一

(新任)

字石川1779番地

伊達 義明

(新任)

字岩滝2406番地

上田 昭

(新任)

字与謝573番地

大槻 邦雄

質疑 赤松

(全員同意)

財産区管理会委員の

選任について

財産区管理条例の規定により委員を選任したので、議会の同意を求める。

三河内・岩屋・幾地・四辻・上山田・下山田・

石川の各財産区管理委員それぞれ7名を選任する。

(全員同意)

教育委員会委員の

任命について

教育委員会委員に任命したいから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律により議会の同意を求める。

字岩滝238番地

岡田 三栄子

(全員同意)

岩滝母と子どもセンター



請負契約

加悦簡易水道算所浄水場改良（浄水設備・電気計装設備）工事請負契約の締結について

浄水設備

契約金額6772万円

電気計装設備

契約金額9849万円

質疑 森本・井田

（全員賛成）

指名業者の選定基準、

再検討を

井田義之議員

質問 算所水道は通常、14³mの使用なのに急速ろ過機900³m³基は多すぎる。また特定の業者との契約が多いと感じるが。

水道課長 ろ過機は将来の広域化に対応する為。業者は旧3町の指名実績。

副町長 意見を参考に指名委員会を検討する。

新施設に見合う

水量があるか

森本敏軌議員

質問 今回2カ年の事業



改良工事が進む算所浄水場

で、算所浄水場の整備が図られ、3基の急速ろ過機が設置される、この能力に見合う十分な水源になっているか。また、急速ろ過機の性能、耐用年数、メンテナンスはどのようか。

水道課長 全体で3基の急速ろ過機を設置する。計画水量として最大1800tで、それを賄う水量はある。現在900t～1100tの配水量で十分賄っている。1800tぎりぎりまで使うこ

とはない。十分余裕がある。耐用年数は25年、メンテナンスは10年に1回、水質にもよるが濾材の入れ替えが必要。

条例改正

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正

昨年7月に国家公務員の休憩時間の改正と休息時間の廃止が行われたため。

質疑 伊藤

（全員賛成）

どうするのか

保育現場の勤務時間

伊藤幸男議員

質問 保育現場は休憩時間もない。どうする？

副町長 現場と今後も協議し改善していきたい。

職員の給与に関する

条例の改正

人事院勧告に基づく給与構造の見直しと、扶養手当の改正に伴い改正を行う。

質疑 伊藤・勢旗

（全員賛成）

労働法に基づく

労使関係の構築を

伊藤幸男議員

質問 合併時にはサービ

ス残業が横行したが。町長 職員に何ヶ月もさせた。今後は改善する。

質問 職員組合はまちづくりには欠かせないパートナーだと思いが？

町長 そう思っている。

賛成討論 組合との信頼関係を築く努力を

伊藤幸男議員

今回の人勧は▲4.8%～▲7%の大幅引き下げと「能力・成果主義・評価主義」の導入など、50年ぶりの大改悪である。新町まちづくりが重要課題の時、職員間の協調性と意欲の減退を懸念している。この間の人勧は、政府が交付税削減や市場化テスト法導入など地方イジメと共に進めてきた公務員攻撃である。職員給与は地域のモデルであり地域経済にも大きな貢献している。春にできた組合と基本合意ができたと聞く。評価したい。今後も信頼関係を築くよう努力をしてほしい。



活かせるか 休耕地

意見書

「水稲」をバイオエタノールづくりの核とした早期の研究を求め
る意見書

（意見書の要旨）

「水稲」を国産バイオ燃料の最重要資源と位置づけ、研究の加速によって早期に実証段階に進み、全国の農山村の活性化につなぐと共に、地球温暖化防止に先導的役割を果たすよう要請する。

質疑 井田・服部

伊藤・赤松

（賛成多数）

（審議の経過）

勢籙議員ら4人から提出され、本会議で質疑の後、採決が行われた。

バイオ燃料に

「お米」の使用は厳禁

服部 博和 議員

質問

化石燃料の代替物を造り出して行く事が急がれる。最近トウモロコシ等でこれらを製造する事が進められているが「米」を使用する事には抵抗が有る。我が国は古くから米を主食とし、大切に取扱い扱って来た、その為自ら瑞穂の国と称し

すべて米を基本に発展して来ている。確かに米造りは得意であるし、休耕地も30%有ると聞く。しかし親からは一粒の米を粗末にしても目がつぶれると教えられて来た私達に取っては何とも堪えがたい事である。他の物の活用を乞い願う。

答弁 趣旨は良く理解出来る。しかし質問でも言

つておられる様に米づくりは得意であり、量を追求して行く必要があるため最適と考える。また、こしひかりを生産するのでは無く品種の劣る米を生産すれば良いので理解を頂きたい。

要望書

森林の整備、林業、林産業の振興に関する意見書採択の要請

提出者 全国林野関係労働組合（京都分会委員長・今井道宏）

5月臨時会

さる5月28日、介護予防施設のための財産の取得についての議案が出されましたが、否決されました。

財産の取得について

今後の課題 活性化



一、建物所在地

与謝野町字金屋

1658番地10

二、建物規模

延床面積（2棟）

404.52㎡

三、建物構造

木造2階建

亜鉛メッキ鋼板葺他

四、取得価額

1,260万円

五、取得方法 売買契約

六、契約の相手方

与謝野町字金屋

1658番地

株式会社 夢織工房

代表取締役

加畑 兼四郎

（提案理由）

介護予防サービス

センターに供する、財産取得の予定価額が700万円以上となり、議会の議決が必要となる。

介護保険法の改正に伴い、介護予防の観点を重視する施策の展開が急務となり、与謝野町の介護

予防拠点施設として、加悦工芸の里に「介護予防専用サービス」を設置する計画である。

（買収費）

用地 約2,800万円

建物 約1,200万円

（賛成理由）

・賛成 野村

・反対 井田

（賛成少数で否決）

討論

今田 赤松

構造補強及び施設改修の見込み額3,000万円
設計管理費 320万円
（財源等）
福祉空間整備事業交付金
750万円・合併特例債
質疑

伊藤 廣野 有吉

上山 小林 野村

谷口 井田 森本

今田 赤松

討論

今田 赤松

今田 赤松

今田 赤松

今田 赤松

今田 赤松

今田 赤松



工芸の里には5区画の売れ残りが

介護の現状と、

「福祉空間」事業は

伊藤 幸男 議員

質問 入所待機者など現状の介護課題と、町の福祉空間整備事業の長期構

想は？

福祉課長 二百名を越す

待機者があり、早急な対策がある。地域密着型の施設を、民間業者と一緒に早く進めたい。

質問 四千万円は、なぜ適正と判断したのか？

福祉課長 町所有の残地が坪3万8千円。本物件は3万8千5百円で、計2千8百万円。建物は2千2百万円の評価だが、千2百万円であり妥当と考える。

旧加悦の良さを生かし

予防施設を

野村 生八 議員

質問 旧加悦町の、「文化の香り高い町」の特徴を生かした工芸の里を活性化したい。介護予防福祉施設でもできるのか。

町長 運営する「福祉応援団」は、単にデイ・リハビリではなく、パン工房、ハーブ、木工、陶器などの施設とリンクさせ、精神的なりハビリ、生きがいを持った活動ができる先進的な予防介護を考えている。

土地の金額も妥当

質問 今後、売却予定の

残地が1030坪ある。土地の購入金額を下げれば、それ以上に残地の売

却金額が下がり、町の資産が減ることになる。

また、購入用地全てを使うのか。
福祉課長 694坪のうち130坪は利用しないので、売却する。

全国でも先進の

予防介護施設を

野村 生八 議員

賛成討論 NPO法人が、工芸の里を活性化させたいとの願いを行政が応援する姿勢を評価する。

土地・建物の価格も妥当である。また、工芸の里だからできる介護予防施設という積極的な取り組みで、これが実現すれば、財政の負担は生きたものになる。

工芸の里の運営が困難な現状のなかで、今回の取り組みで計画見直しなど活性化に向けて取組まれる。旧加悦町の良さを生かし継続させる姿勢を評価している。

福祉の町への取り組みとして期待している。

反対討論

全員協議会等の提言生かされていない
井田 義之 議員

本案件は3月19日、全員協議会で一定の説明を受け、多くの疑問点が指摘された。その後、再度の説明、また指摘事項に対するなら前進のないまま本日の提案となった。本件の家屋を含む、工芸の里のこれからの展開

も不透明で期待出来ず、また契約期限を急ぐ割に財政措置が明確でない。以前に介護保険加入者とその権利を享受出来ない矛盾も指摘した。福祉施設の必要性は認識しており、本日反対される諸氏も福祉施設には反対の立場でないことを申し添え討論とする。



NPO法人 丹後福祉応援団

委員会の活動 (研修視察)

議会運営委員会

◎井田、○小林、服部、野村、今田、浪江

目的 3町合併後、旧町

の特色を生かし、また新しいルールも取り入れ、活発でスムーズな議会運営を目標に、1年が経過した。与謝野町に似た3町合併の先進地を視察(5/30~31)し、今後の議会運営に活かす。

視察先 ▼岡山県美咲町・人口約1万7千人。



▼広島県世羅町・人口約2万人。

研修内容 議員定数・美

咲町16人。世羅町22人。議運委構成は6人と、わが町と同じであったが、美咲町は地域割りを採用。両町とも特別委員会を多く設置していた。特筆すべきは、「まちづくり調査研究特別委員会」を設け、旧3町の差異を調整、世羅町では財政健全化に向け、全員の「行財政改革調査特別委員会」を設置していた。

まとめ 美咲町、世羅町共に合併後の少子化対策、産業振興、一体感醸成のための情報共有化、加えて財政健全化をめざし、行財政改革に取り組んでいた。まちづくり特別委、行財政特別委など参考に研修の成果を生かしたい。

産業建設委員会

◎廣野、○多田、有吉、伊藤、谷口、家城

目的 ①資源循環

型農業・循環型社会と、②まちおこし——の先進地視察。7/3~4

視察先 ①福井

県若狭町美浜三方環境衛生組合は、地域から発生する家畜糞尿、生ゴミ、集落排水汚泥などを堆肥化するコンポスト施設

で、同施設内では可燃ゴミと公共下水の汚泥処理をガス溶融方式で、ゴミの資源化、埋立量の極少化を目的にしていた。このように地域住民・農家

と行政が一体となり、地域資源循環型社会の構築と環境に取り組んでいる。わが町も持続可能な循環型社会を考え、充分な研

究を行ない、積極的な取り組みが必要と感じた。

視察先 ②まちづくり、同県大野市では市と同じ姓をもつ全国の大野さんに大野をPRしてもらい「大野屋事業」を推進。



市のイメージアップなどを全国に情報発信、また地場産品を全国販売、そして全国各地に出向いて広報宣伝を行なっている。今回の視察で、口コミでの大野PRの発想がユニークだと感じた。わが町でも、町民が与謝野町の良さを再認識し、「わが町意識」を高めることが町おこしをしていく上で大切なことと感じた。

総務委員会

◎赤松、○浪江、今田、野村、糸井、小林

目的 ①コミュ

ニティバスの運行、②行革大綱と職員適正化計画——の研修視察。7/4~5

視察先

①和歌山県有田川町 ②昨年1月1日に吉備、金屋、清水の各3町が合併。人口

：約2万9千人。面積：3522平方km。特産品：みかん、山椒。吉備庁舎：黒川紀章氏設計。

感想 第1声「立派な町舎だなあ」。高野山を源流とする有田川が町の中央部を蛇行し、その流域に沿った3町が合併している地形は、与謝野町と類似している。合併以前から旧金屋町ではタクシーチケット初乗り運賃分負担。旧清水町は福祉バス運行を実施していた経緯から、コミュニティバスの試験運行を開始さ



れた(業者委託)。町内に5コース設定し、週1回1往復便を定時に運行。運賃は1人1乗車三百円。小学生以下は半額。同伴する6歳未満は無料(1人に限る)。1年間の試行の結果、2路線は廃止された(利用者が少ないため)。1年間の実績は旧吉備・金屋で千人。旧清水で二千五百人である。有田川町の面積対比が約3割のわが町で運行するならば地形、利用予定者を充分検討し、協力バス会社などとの協議を徹底せねばならない。

「水・緑・空、笑顔かがやくふれあいのまち」を――

一般質問

16議員が質問

こころが聞きたい

[質問通告の内容と質問者]

- ①鉄幹・晶子で文化向上と町おこしを
服部 博和 議員
- ②幼保・小中学校に学校選択制を
上山 光正 議員
- ③府道野田川加悦線のその後は
家城 功 議員
- ④合併評価と町の将来への思いは
森本 敏軌 議員
- ⑤地デジ対策・光ファイバーで一体感
井田 義之 議員
- ⑥バイオマスタウンへの取組を
勢簀 毅 議員
- ⑦お年寄りに大型ゴミ回収サービスを
畠山 伸枝 議員
- ⑧新産業創出の仕組と情報が必要では
多田 正成 議員
- ⑨ひどすぎる政府の高齢者医療対策
伊藤 幸男 議員
- ⑩有害獣対策に早く里守犬の育成を
有吉 正 議員
- ⑪妊婦歯科検診に財政支援を
浪江 郁雄 議員
- ⑫府の地域力再生プロジェクトとは
小林 庸夫 議員
- ⑬国や社会に誇りを持つ子供を育てよ
谷口 忠弘 議員
- ⑭国が住民税の大増税
野村 生八 議員
- ⑮少子化、子育て支援の推進を
今田 博文 議員
- ⑯消防団の現状と課題
赤松 孝一 議員

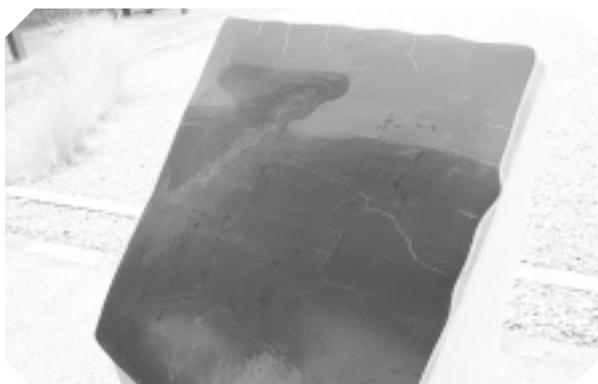
鉄幹・晶子で文化向上と町おこしを

服部 博和 議員

教育長 → 俳句等推奨する文化の里を積極PRする



町には、文化
幸い旧加悦
ないだろうか。
になるのでは
がって行く事
おこしにも繋
がひいては町
らの積み重ね
であり、これ
られてる事
成こそ今求め
豊かな人格形
野を拡げ情操
演劇等へも裾
絵画、彫刻、
に触れながら、
る場で設け、著名な作品
句に親しむ機会をあらゆる
偉大な歌人の古里であ
り、町名にまで戴いてい
る「与謝野」に深くこだ
わる事が、文化の香り高
い町へ誘う事になる。
子供の頃より短歌、俳
句に親しむ機会をあらゆる
場に設け、著名な作品
に触れながら、
絵画、彫刻、
演劇等へも裾
野を拡げ情操
豊かな人格形
成こそ今求め
られてる事
であり、これ
らの積み重ね
がひいては町
おこしにも繋
がって行く事
になるのでは
ないだろうか。
幸い旧加悦
町には、文化



偉大な歌人 晶子の歌碑

質問 合併して早や一年が経過した。町名の募集に際し「与謝野町」として応募された方々の多くは、鉄幹、晶子夫婦を強烈にイメージされたのではないかと思う。

偉大な歌人の古里であり、町名にまで戴いている「与謝野」に深くこだわる事が、文化の香り高い町へ誘う事になる。子供の頃より短歌、俳句に親しむ機会をあらゆる場に設け、著名な作品に触れながら、絵画、彫刻、演劇等へも裾野を拡げ情操豊かな人格形成こそ今求められてる事であり、これらの積み重ねがひいては町おこしにも繋がって行く事になるのではないだろうか。幸い旧加悦町には、文化

財を始め、遺跡、句碑、歌碑等も多く、これらを有機的にリンクする事により町内外からの誘客促進にもなると思っっている。

教育長 当町には文化遺産が沢山有る。しかしこれらが全く生かされてない事は事実だ。与謝小では俳句を推奨している。江上文庫の積極的活用とそれを取り巻く施設やちりめん街道等を内外に積極的PRして行き文化と産業の向上に努めて行く。

幼保・小中学校に 学校選択制を

上山 光正 議員

教育長 ↓ 将来の研究
課題と認識する



区域と理解する。小中学校は条例で拘束しており、基本的には区域外就学は認めてない。国の規制緩和の流れの中で通学・就学区域を弾力的に扱う指導もあり、教育再生の要因となるか検証し論議をしていく。

質問

合併により与謝野町の行政区域外就学の内容と、許可理由の制限枠が外れたが、学校統合計画の実施まで少し時間を要する中で、保護者が望む就学を最優先に考える時期。

保護者（児童生徒）が行かせたい（行きたい）学校を選択できる仕組みに変えることで選択幅が拡大し、より公平性・平等性に応えられる。

市町村の教育委員会が公立の小中学校を指定する前に、保護者の意見を聴いた上で希望を反映させる制度で、内閣府の調査では導入賛成が64.2%、反対は10.1%。

地域の実情に合わせ

保護者等が希望や個性、能力に応じて学校を選択できる教育環境の整備に加え、

学校選択制導入の時期、教育委員会の考えは。

教育長 所管の幼稚園は岩滝と三河内の2園。所管外の保育所、保育園も条例規制はなく全域が通園



みんな元気！ 三河内幼稚園作品展

府道野田川加悦線のその後

家城 功 議員

町長 → 現在も要望中。奥地線は道の拡幅も検討中



質問 府道野田川加悦線のその後は。又、困難な場合ルート変更も考えているのか。

町長 要望を続けているが非常に困難。三河内奥地線については、水路改修も含め道の拡幅を調査検討中。又、ルート変更は今のところ考えてない。

働く女性の支援は

質問 働く若い女性への支援や配慮は大切。新しい町になっての取組みは。

町長 就労の形態が変化し不安定不規則の方が増えている。休日保育の検討をしたりと支援策をいろいろと考えているが、問題点も多く地域等と連携をとり努める。

子どもの安全対策は

質問 地域の子ども達を守る施策は進行しているのか。取組みは。

教育長 各学校の特色を活かし取り組んでいる。



地域の安全が第一！

しかし今後は地域が中心になり子どもの安全を確保いただくことが大切だと考えている。

子どもの食を考える

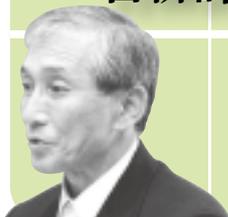
質問 現在の子ども達の食習慣は間違った方向にあると考える。学校給食を通して食育指導を強化すべきでは。

教育長 マナーや感謝、仕組みや食習慣等、家庭とも連携を計り取り組んでいる。教員間の交流も含め研究会等の中から望ましい食習慣の指導をすすめる。

合併評価と町の将来への思いは

森本 敏軌 議員

町長 → 与謝野町に相応しい町づくりを進めたい



質問 合併に対するアンケート調査で、合併評価など町民の思いが報告され、特に良くなったことはないが多くを占めるなど、期待通りの効果を感じていない。また、町の将来について、雇用の確保や福祉への支援など、合併効果を発揮させ、持続可能な与謝野町を町民

は願っているが。

町長 多くの住民の方が不満や不安を持ち今後の町づくりに危惧されている、その様な気持ちを少しでも払拭し、合併して良かったと言える総合計画を策定し期待に応え得る町づくりを進めたい。

教育は重要だ

質問 道徳心が大きく低下したと言われている今日、大人社会が子どもにも与える影響は大きい。

将来を担う子どもたちが人としての基礎基本、規範意識を身に付けることは大人の責任として育まなければならない。

この徳育を教科化したことは意義があるが。

教育長 現在も週1時間取組んでいる、これから徳育に注目している。子どもたちに徳育を、と言う前に大人がもう一度自分を見つめ直す必要がある、大人が変われば子どもが変わる、徳育に対する私の所感です。



合併1年！ 町民の思いは？

地デジ対策・

光ファイバーで一体感

井田 義之 議員

町長 ↓ 情報通信整備、しばらく整備の時間が欲しい



質問 この秋には成相山より地上デジタル放送の試験電波が流される。

今、テレビのない生活は考えられない程大切な情報源である。町内で予測される難視聴地域はどこか。またその対策は。

町長 町内には現アナログ放送の難視聴地域が、旧加悦を除いて7地区、227世帯あり、デジタル放送になれば増える可能性がある。

旧加悦地域は有線テレビ設備の改修を町負担で出来るか、他の難視聴地域は1/3の個人負担の制度があり、今後共同通信組合等と協議したい。

質問 加悦地域と同様、

光ファイバー網で対応すべきでないか。また1/3の個人負担はいくら程か。

町長 光ファイバーは多



大活躍！ 難視聴対策アンテナ

額の費用が掛かり、一つの選択肢として検討する。1/3の個人負担は後で回答する。

都市計画等の活用を

質問 旧岩滝は都市計画、旧加悦は景観条例がある。宮津く和謝野町間の高規格道路も完成間近か。

バイパスを中心に町全体の道路、景観の構想図を描く考えはないか。

町長 まちづくりを全体的に見据え、安心安全、快適な町を実現する為に検討を進めている。

バイオマスタウンへの取組を

勢旗 毅 議員

町長 → 町にとっても非常に重要な課題と認識



質問 天ぶら油からのバイオディーゼル燃料、菜の花プロジェクト、ひまわり畑等バイオマスの素材であり、国のバイオマスタウン構想と合致している。これらはNPOに止まらず、行政も積極的に参加することで、新しい産業への夢を持たせてくれ財政措置も見込める

等、町の活性化の素材になると考えるが。

町長 バイオマスニッポン総合戦略として閣議決定された。与謝野町にとっても非常に重要な課題と認識、未利用資源の状況等今後担当部署を決めて構想実現に向けて調査を実施して行きたい。

質問 保険料軽減と町の裁量 厚労省は、65歳以上の高齢者が特養等介護施設でボランティア活動をした場合、介護保険料

を軽減することができるの見解だ。これはボランティア活動に応じてポイントをため商店街等と連携することで地域の活性化にも結びつく例示もされている。この導入については市町村の判断とされているが。

町長 制度は市町村の裁量で介護保険の交付金を活用して介護保険料の軽減を図るもので、有効な制度と考えており職員に研究させたい。

町長 制度は市町村の裁量で介護保険の交付金を活用して介護保険料の軽減を図るもので、有効な制度と考えており職員に研究させたい。



身近なところからエコロジー

お年寄りに 大型ゴミ回収サービスを

畠山 伸枝 議員

町長 ↓ 将来的課題だが、現時点では困難



理だと考えるが、問題提起になっているとは思う。

靖国アニメ持込みは

質問 このDVDは、日本の過去の戦争を自衛のための戦争だった。アジアの人を白人から解放するための戦争であったというもので、日本の植民地支配については何も教えていないが、教育現場に持ち込まれることは？

教育長 与謝野町ではDVDを持ち込む動きはないし、使うつもりもない。

質問 岩滝では社協の協力で実施されていたが、合併と同時になくなり、一人暮らしの老人は大変な不便を感じておられる。一年に一度でも収集することはできないか。

町長 廃棄物の処理には許可が必要なことから廃止している。親戚や近所の方をお願いして、一緒に持ち込んで頂きたい。

教育3法案で再生は

質問 教育改革3法案が決まった。①教員免許を10年ごとに更新する。②義務教育の目標に「愛国心を養うこと」を盛りこむ。③地方自治体の教育委員会に指示をしたり是正を要求する権限を与



お年寄りが一人で運ぶには無理が

新産業創出の仕組み

情報が必要では

多田 正成 議員

町長 ↓ 関係機関との連携を取り
情報収集を強化する



質問 過去10年間の経済の落ち込みは図り得ない。今後の住民社会保障費にも影響が、何としても地域経済の再生に力を、その為に新産業創出を図る仕組み作りが必要では。

町長 創業に係る制度、情報収集と提供それと創業に対する業種や事業転換、新商品等相談に応じ、

国府大学各関係機関による適確なアドバイスの出来る体制作りに入力する。

災害から暮らしを守る

質問 異常気象による災害や被害から住民生活や農作物を守る為に一早く情報を住民に知らせる、例えば気象予報士の様な専門家が必要では。

町長 舞鶴気象台の情報を的確に捉え、防災体制に万全を期す。

時代背景と心の育ち

質問 土曜日授業についての考えは、現在社会環境が老いも若きも凶荒しており時代背景と心の育ちが懸念、学校は学問を学び地域は社会の常識を学び、家庭は生活を学ぶ姿を学ぶ、基本中の基本が少し崩れているのでは。

教育長 大人社会の中で子供達は発達する。学校、地域、家庭の担う役割が崩れている。今後は各役割を全体で考え直す必要があるそう言った教育に勤める。



加悦派出所横の雨量計測器

ひどすぎる政府の高齢者医療対策

伊藤 幸男 議員

町長 → 国保証は取り上げない。
健診は続けたい。



質問 この間、社会保障の「構造改革」により、診療・介護報酬など史上最大の引き下げを行い、病院などが大赤字に陥り閉鎖が相次ぎ、介護ベッドを取り上げなどで、高齢者の孤独死や国保証の取り上げで手遅れ死亡、介護疲れによる介護殺人が後を絶たず、悲惨な「介



安心できる政策を

護・医療・出産・リハビリ」難民が生まれている。こうした中、昨年、自民党・公明党政権によって医療改革関連法が強行された。政府は今後、高齢化が進むのに、療養病床の削減は38万床から15万床に減らす計画です。この医療・社会保障「改革」は米国と日本財界からの要求に応えたもので、外資系民間医療保険が莫大な利益を上げている。

町長 受診抑制が起らないように、特別な事情がある方には適切な窓口対応をしたい。健診は町でする方向で検討している。

日本の医療予算を欧米並みに出せば、この間の医療改悪による国民負担増は必要ないし、充分やっつけていける。

①国保料が払えない老人にも国保証の取り上げをするのか。②無料健診を続けることができるのか。

有害獣対策に早く里守犬の育成を



有吉 正 議員

町長 → 府内で初めての取組みで
関係機関で協議中

質問 里守犬（追い払い犬）育成について、府の関係機関の協議の現状と、育成助成金の見通しは。
町長 府の条例で犬は繋留が義務付けられており、今内部調整中。問題点が整理でき推進することが決まったら、地域力再生プロジェクトにかかる交付金も可能性が出てくる。



山際を夜間守る柴犬とコーギー

実行組織と地域住民の理解も必要。

岩屋西部辺地総合計画

質問 町道大門線、雲岩水路、宮下水路・農道など、いつ計画に入れられるのか。

町長 岩屋西部辺地総合計画は、現在5カ年事業として町道岩屋川線の事業推進に全力をあげている。辺地事業は町道明石香河線等にも取り組んでおり、辺地債の枠確保に全力をあげている。岩屋川線改良事業の進捗状況

を見ながら、地元と充分協議し、制度にのるものは盛り込んでいく。

クールビズの推進

質問 スタートした頃はエコスタイルと呼ばれていた。エネルギー消費を少しでも減らし、温室効果ガスの削減が目的だと思ふ。冷房温度設定28度を守る事が大事で、職員のネクタイはしてもしなくてもよいのではないか。
町長 環境対策の一環であり、改めて検討する。

妊婦歯科検診に

財政支援を

浪江 郁雄 議員

町長 → 今後の財政状況を
見ながら研究する



質問 妊娠中は、つわりなどの影響で生活が乱れ、歯周病にかかりやすくなる。歯周病にかかった妊婦の早産率は約5倍。
町長 今年度より妊婦無料健診を1回増やした。手立てがあるか研究する。

型社会を築くために必要。
町長 早くからグリーン購入に努めている。

カラーバリアフリー

質問 町のホームページやパンフレット等発刊物、有線テレビは、色覚障害の方に配慮しているか。
町長 今後研究し進める。

質問 教育現場の対応は。
教育長 実態把握に努め、配慮している。

グリーン購入

質問 環境にやさしい物品を選んで買うグリーン購入は、環境を守り循環



バイオディーゼルで走る
給食センターのトラック!!

エコドライブ普及推進

質問 環境に配慮した自動車使用の促進を。

町長 アイドリングストップや、廃食油燃料の使用などに取り組んでいる。

教育サポーター制度

質問 教職経験がなくても、優れた知識や技術を持つ人を教育現場に。制度が活かせる環境作りを。
教育長 登録制など体制のシステム作りが必要だ。

特別支援教育支援員

質問 障害のある児童生徒に対して特別支援教育支援員の配置に地方財政措置が。積極的な配置を。
町長 町単費で配置している。教育委員会と連携、協議し、支援していく。

府の地域力再生 プロジェクトとは

小林 庸夫 議員

町長 ↓ 地域・公共性、自立・
持続性、熱意・主体性



質問 地域間格差が顕著な中、町づくりの根幹をなすものといえる自助・共助・公助の意識をどのように啓蒙されるのか問う。

より問題解決していくというのが本当の地域力かと思うが…。

住民提起の事業費の創設は考えられないか。

地域力という言葉には広い内容あり。とりわけこの土地に合った仕事・産業の導入・育成が課題であると共にNHKT Vの「難問解決」ご近所の底力「の」のように自分たちから情熱を持って動くことに

この土地に合った仕事・産業の導入・育成が課題であると共にNHKT Vの「難問解決」ご近所の底力「の」のように自分たちから情熱を持って動くことに

＜有料広告を導入している 広島県の自治体と主な媒体＞

広島県	広報紙、納税通知書用封筒（自動車税）、HP
広島市	納入通知書・納付書用封筒（固定資産税、軽自動車税、市県民税、国民健康保険）、HP、ごみ収集車、玄関マット
呉市	HP、広報紙
竹原市	HP
三原市	HP
尾道市	広報紙
府中市	公用封筒、広報紙
三次市	納入通知書・納付書用封筒（固定資産税、軽自動車税、市県民税、国民健康保険）、広報紙
庄原市	納付書用封筒（固定資産税、軽自動車税、市県民税、国民健康保険、介護保険）、公園内広告、広報紙
府中町	広報紙
海田町	窓口持ち帰り用封筒、HP、広報紙
熊野町	HP、広報紙
坂町	HP
世羅町	公用封筒、納入通知書用封筒（固定資産税、町県民税、軽自動車税、国民健康保険、介護保険）、HP、広報紙

行政も収入増に努めるべき？

町長 NPO・企業・自治体などが互いに自立的かつ、費用対効果を考えては検討されないか。

町の広告ビジネスは

質問 少しでも自主財源確保につながる意味から

広告ビジネスの取り組みは検討されないか。

町長 費用対効果を考えては検討されないか。

助け合い、知恵と工夫を出し合い協働しながら地域社会の問題解決にあたり持続可能な社会をつくること。

人と人がつながる輪をつくる。住民のかたに行政に参画してもらおう草の根の住民パワーが大切。町に自治振興補助金制度あり。コミュニティ団体も対象に検討する。

国や社会に誇りを持つ子供を育てよ



谷口 忠弘 議員

教育長 → 教育の目標は人格の完成

質問 最近のすきんだ事件や、規範意識の薄れは戦後、徳育を教えてこなかったのが大きな原因のひとつだ。徳育は人間形成の中で最も大事な教育であると思うが。

教育長 知・徳・体とバランスのとれた人格の完成が大事で、徳育は大事な教育であるのは当然。



君たちは学校の代表、地域の代表!!

質問 戦前の教えの中には優れた教育思想がたくさんあるが。

教育長 人間形成の上で良い教えがたくさんあると思う。

ゆとり教育と学力低下
質問 2002年より週5日制が実施となった。この賛否は、時期尚早であるが、学力低下の原因になったことは否めない。又その結果創設された総合的な学習の時間があるが活用が出来るのか。

教育長 受験戦争の中で大きく学力感が変わった。総合的な学習の時間は、教科書がないので工夫が大事である。

学力テストの活用は
質問 43年振りの学力テストの活用は、また、進路に係る時の学力評価は、どれをもってなされているか。

教育長 テストは学力向上につなげたい。中間、期末と学校独自でテストを行っている。

国が住民税の大増税

野村 生八 議員



町長 → 相談に応じる

質問 政府の減税の廃止、税源移譲により、住民税が大幅に増えた。負担が大変だという住民に、分割納付や救済制度を有効に活かすなど、柔軟な対応をして頂きたい。
町長 困難な事情があれば相談に応じる。
質問 保育料の減額を
 子育てしやすいよ



有効な税活用を！

う、保育料を低料金に抑え、第2子・3子の減額などを取組まれている。
 しかし現状では、所得の低い世帯の保育料が高いのではないか。この世帯では、収入が増えれば、それ以上に保育料が増える場合もある。
町長 是正を求める。
町長 そういう層もある。生活実態を見て、研究をしたい。
質問 非正規労働の均等待遇
 国は再チャレンジ支援策として「パート労働法」を改正した。これで非正規雇用の均等待遇ができるというっているが、対象者は4%以下で、これではなにも変わらない。均等に働ける雇用のあり方が必要ではないか。
町長 対象になる、町の臨時職員はいない。職員数の適正化は緊急の課題である。短時間労働者の雇用整備や均等待遇などの趣旨は理解できるとし、不公平のないようにしたいと考えている。

少子化、子育て支援の推進を

今田 博文 議員

町長 ↓ 町独自では
 厳しいが、努力する



質問 50年後、日本の人口は8千万人に落ち込み、少子高齢化はどんどん進む。少子化、子育て対策の現状と推進策は。
町長 保育事業、学童保育、中学卒業までの医療費助成は効果が出ている。町の年少人口は16%で、京都市内では上位のランクにある。財政が厳しいがこれまで取組んできた施策の充実を図る。
制度改正は公平に
質問 3月で出産祝金制度が廃止になった。6月から妊婦健診が出来るまでの2ヶ月間、すき間を埋める手当をすべきだ。
町長 妊婦健診を2回から3回に増やした。
質問 50年後、日本の人口は8千万人に落ち込み、と若干、公平でない空白が出来る、総合的に捕らえて理解が頂きたい。
自転車道の管理だれが
質問 多くの人が利用される、草刈を。
町長 管理者は京都市ですが、年1回しか出来ない。ボラティアアの草刈を支援したい。
質問 獣害対策を
 中山間の農業は危機に瀕している。高齢



きれいに清掃された自転車道

化と耕作放棄地の増加、特に獣対策が重要である。小手先ではなく、町をあげて総合的な対処がいる。
町長 獣の侵入を防ぐには電気柵が有効。地域がまとまって対応して頂き、そこに行政が支援をする。

消防団の現状と課題

赤松 孝一 議員

町長 ↓ 整備計画と
処遇改善を図る



消防団の組織と定数

質問 全国数値

消防団員 90万人

自衛官 26万人

警察官 26万人

消防職員 15・6万人

有事の折には一番頼りになるのは消防団員。消防団協力事業所表示制度の導入をされては。

消防施設、

資機材の整備計画

質問 予算がないという

理由で消防ポンプ自動車の更新が出来ていない。

一日も早く加悦方面隊第

2分団の車庫詰所の建築。

団員の活動手当

質問 団員が研修に仕事を

を休み参加しても日当2

2000円は如何なものか。



老朽化した消防車庫

消防団は

町づくりの担い手

町長 協力企業表示制度は導入を考える。

年次のな整備計画をたて順次整備する。加悦は、施設、資機材全て古い、早急に順位をつけて改善する。ポンプ車更新は努力する。経済、雇用状況を考え、団員の処遇改善を図り、安心して活動に専念できるよう方策を検討する。

財政の限られた中で、団員の活動し易い環境を整えることに努力する。

自治功労者表彰

平成18年度京都市市町村自治功労者表彰

・16年以上の議員在職の表彰

廣野 安樹氏 (62歳・弓木/現・産業建設常任委員長)

前田 侃示氏 (63歳・岩滝/元・町議会議長)

杉本 則秀氏 (70歳・明石/元・町議会監査委員)

・この3名は、昨年6月19日に、京都府から表彰の表彰をされました。

平成19年度京都市市町村議会議長会 自治功労者表彰

・15年以上の議員在職の表彰

野村 生八氏 (54歳・三河内/現・議員)

畠山 伸枝氏 (68歳・岩滝/現・文教厚生常任副委員長)

井田 義之氏 (68歳・石川/現・議会運営委員長)

有吉 正氏 (58歳・岩屋/現・監査委員)

・この4名は、今年2月20日に、議長会から表彰をされました。

平成19年度京都市市町村自治功労者表彰

・16年以上の議員在職の表彰

服部 博和氏 (58歳・下山田/現・副議長)

赤松 孝一氏 (56歳・幾地/現・総務常任委員長)

・この2名は、さる6月19日の京都市主催「開庁記念」式典で、表彰の表彰をされました。

前回号「議会だより4号」のお詫びと訂正

前回号(第4号)の、次の個所を訂正しお詫びいたします。

- ①表紙の「主な記事」欄で、ページ数が抜けていたものが一部にありました。
- ②P2の横見出し2段目の予算「総額204億円」を「202億円」に、3段目の「特別会計101億円」を「特別会計97億円・水道会計2億円」に、訂正します。



岩屋小学校の紹介

「おはようございます」元気いっぱい
の挨拶が響きわたり、岩屋小学校の一
日がスタートします。PTAとも協力
し、「元気にあいさつをしよう」という
目標で、家庭・地域へ挨拶を広げよう
と取り組んでいます。「自分の考えを
持ち、主体的に表現できる児童の育成」
を研究テーマとし、学
習の場だけではなく異年
齢活動等、教育活動全体を
通して言葉を大切に
した研究を進めています。



■2年 藤田 拓人



■4年 東宇 和奏



■6年 安田 あずさ



■3年 堀井 風花



■5年 安達 美佑



■6年 安達 拓也

まちの宝 子どもページ

山田小学校の紹介

生活を送っています。一人ひとりの児童に“豊かに伝え
合い、学び合う力”をつけていけるよう、国語科を重点
に研究を進めています。また、いろいろな場面で表現す
ることの大切さを伝えています。

山田小学校では、今年24名
の1年生を迎え、全校児童
127名が元気いっぱい学校



■1年 牛田 智矢



■1年 廣居 達哉



■1年 塩見 璃子



■2年 尾上 彩芽



■3年 白井 輝樹



■4年 丹下 美咲



■5年 榊山 奏子



■6年 小池 和司

編集後記

▼今年も早や半年経過しました。一週間がすごく早く感じる毎日です▼与謝野町が誕生して2年目に入りました。水・緑・空・笑顔かがやくふれあいのまちをめぐして議員も活動に励んでいます▼今 社会保険庁による年金納付記録不明問題やミート・ホープ問題など、次から次といつの時代も色しな変えて問題が出てきますが、基本は信頼関係をなくさないための積み重ねが一番大事かと感じています▼このたび、丹後天橋立大江山国定公園が指定されました▼素晴らしい自然環境のなか気持ちも新たに元気に頑張りますよう。

(小林)

議会広報特別委員会

- 委員長 山城 功
- 副委員長 島山 伸枝
- 上 山 光 正
- 小 林 庸 夫
- 伊 藤 幸 男
- 服 部 博 和
- 浪 江 郁 雄